

アンケート自由記述《11月11日～12月2日》

114件の貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。
市としては、今後、小中一貫教育を全市的に推進していきます。多度地区においては、モデル地区として施設一体型小中一貫校の設置を目指しており、そのためには、保護者や地域の皆様等のご理解・ご協力が必要であると考えています。これからも多くのご意見をいただきますようお願いいたします。

※基本構想から基本計画の流れについては【資料4】を参照してください。

	質 問・意 見	回 答
1	まだまだ？が出てくるので、次回あれば是非おおまかでも「ここです」「こうです」と返事がかえってくる様な会に出たいと思います。今の段階では「ー」の意見が出たりして前に進みにくい現状でもあったと思います。話を聞きたいのは、もっと先の事です。	基本構想や基本計画は、最初から一方的に計画案を示すことはせず、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を行い、保護者や地域、教職員の皆様のご意見をいただきながら策定していきますので、ご理解いただきたいと思います。 それらの内容は、随時、皆様に周知しながら進めていきます。
2	学力の向上、英語力の向上はとても良いことだと思う。 中一ギャップをさけるためにというのもいいと思う。	小中一貫教育は、子どもたちがグローバル化、情報化など社会情勢の変化に対応できる学力等を身に付けるためには、有効な手立ての一つであり、まずは施設分離型、施設隣接型で全市的に小中一貫教育を導入し、9年間の系統的な教育の推進を目指していきたいと考えています。 また、小中一貫教育は、中学校進学時に起きやすいとされるいわゆる中1ギャップに対して、小学校と中学校の接続を滑らかにするための学習指導・生徒指導上の取組の工夫を行いやすく、子どもたちが感じている進学に関する不安の軽減を図りたいと考えています。
3	グローバル化に対応出来る人材の育成が必要。しかも、小さい時期からが大事。	子どもたちがグローバル化、情報化等、社会情勢の変化に対応できる学力等を身につけるためには、小中一貫教育が有効な手立てであると考えており、まずは施設分離型・施設隣接型で全市的に導入していきます。小中一貫教育では、9年間を見通した学習活動等を編成し、小学校と中学校のそれぞれの良さを活かした指導や幅広い年齢層の子どもたち同士の交流等を実施することで、教育の質を更に高めることができると考えています。多度ではこれらの効果が高い施設一体型での実施を推進したいと考えておりますので、今後ともご意見等いただければと思います。
4	現在のままでいいのかと思いました。	現在、多度町には1,000人を超える児童生徒がいますが、5年後・10年後には徐々に減少し、平成39年度には児童生徒数が800人を割ると予想しています。 子どもたちにとって最適な学習環境を考えるためにしっかり対話、検討する時期にきていると考えています。
5	反対です。口さきだけではダメです！！	今後も説明会の実施や対話・協議の場を設けることで、小中一貫教育や施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解いただけるよう努めていきます。 現在、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に考えるためにグループ協議の場（ワークショップ）を計画しています。また、その場に参加できない方もみえると思いますので、アンケート等を行い、多くの方からご意見をいただけるよう計画をしていますので、ご協力いただければと思います。
6	賛成・反対のディベートしたい。	今後、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に「子どもたちにとって良い環境、学校とは何か」について考えていけるよう、現在、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を計画しています。今後とも協力をいただければと思います。

7	<p>場所はどこに？ 今は小学私服、中学制服ジャージ、どうなるの？ 部活でグラウンド使うけど、小さい子いてほしいよ うぶ？</p>	<p>子どもたちにとって最適な学習環境を、保護者や地域、教職員の皆様と共に考えていきます。今後、アンケートやグループ協議の場（ワークショップ）を計画していますので、ご協力いただければと思います。 子どもたちの服装については、基本計画の策定後、新たに検討委員会等を立ち上げ、その中で決定していきたいと考えています。</p>
8	<p>大変なことなので住民への説明が必要であると思う。 もっともっと議論されるべきだと思います。 住民の方々、教職員の方々のデメリットな部分が出され不安がなくなるようになさなければと思います。 子供達にとって教育のプランクが絶対ないようにと願います。 予算はあるのですか。心配です。十分なしせつ、教育環境が整えられ、住民が安心できるよう取り組みたいと思います。</p>	<p>今後も説明会の実施や対話・協議の場を設けることで、小中一貫教育や施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解頂けるよう努めていきます。 対話・協議の場につきましては、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に「子どもたちにとって良い環境、学校とは何か」を考えていけるよう現在、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を計画していますので、一つひとつの課題を整理し、不安を解消しながら進めていきます。 また、小中一貫教育は今後全市的に導入し、子どもたちが様々な社会の変化に対応できる力の育成に努めていきます。 事業の実施にあたりましては、市全体の財源状況を勘案しながら、必要額や財源を決定していく予定です。</p>
9	<p>「基本構想・基本計画」を策定した上で、小中一貫教育ありきで進めるのではなく、そこ（基本構想・基本計画）から十分検討をしていただきたい。何よりも子供の事を考えて下さい。</p>	<p>まずは、「子どもたちにとって最適な学習環境とは何か」について意見を出し合い、保護者や地域、教職員の皆様と広く意見を交わし、多度地区に最適な学校を考えていきます。 今後も、常に子どもたちの視点にたち、より良い教育環境の整備となるよう努めていきます。</p>
10	<p>本日の話を聞かせて頂いて、まだまだ説明会は必要であるし、具体的なことを仮として説明しないと進まないと思いました。</p>	<p>説明会等を通して、小中一貫教育や施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解頂けるよう努めていきます。 基本構想や基本計画は、最初から一方的に計画案を示すことはせず、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を行い、保護者や地域、教職員の皆様のご意見をいただきながら策定していきますので、ご理解いただきたいと思います。</p>
11	<p>一緒に話し合う事も大事だが大まかな指針やスケジュールをはっきりさせてもらう（抽象的すぎる）ともっと理解しやすいと思う。</p>	<p>今後の説明会やワークショップ等では、基本構想、基本計画策定に向けてのスケジュールや小中一貫校多機能複合化事業の必要性の背景・小中一貫校や複合機能の市の考え方、これまでの経緯等を示したうえで、協議を始めていきます。</p>
12	<p>説明会二回聞いた結果、出席者からの不安・不満が多い。地元の説明も含め、幅広い意見を聞く努力が必要。最後の決断は住民投票も必要と思う。</p>	<p>説明会を通して多くのご意見・ご質問をいただきました。いただいたご意見・ご質問一つひとつが貴重なご意見であり、課題に対しましては、丁寧に課題解決ができるよう進めていきます。 現在、今後の説明会に加え、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に考えるためにグループ協議の場（ワークショップ）を計画しています。また、その場に参加できない方もみえると思いますので、アンケート等を行い、多くの方々からご意見をいただけるよう計画をしています。 なお、皆様と十分に対話・協議したうえで、事業の方向性を検討したいと考えていますので、住民投票を行う予定はありません。ご了承ください。</p>

13	<p>小中一貫教育をすすめるうえであまりにも大まかな説明だけで結論の出し方なども分かりません。住民投票などもするのでしょうか。</p> <p>私としては、小学生から中学生になる時に環境が変わった方がいいと思っています。</p> <p>先生の負担が増えることは子供たちにとっては良くない事だと思います。現在の多度中・多度の小学校にいらっしゃる先生方のご意見を聞きたいです。</p>	<p>現在、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に考えるためにグループ協議の場（ワークショップ）を計画しています。</p> <p>また、その場に参加できない方もみえると思いますので、アンケート等を行い、多くの方々からご意見をいただけるよう計画をしています。</p> <p>なお、皆様と十分に対話・協議したうえで、事業の方向性を検討したいと考えていますので、住民投票を行う予定はありません。ご了承ください。</p> <p>将来の進学や就職、転職など大きな変化を念頭に置いた場合、小・中学校段階間に段差が存在する意義や教育効果もあると考えられます。しかし、その環境の変化が、近年の子どもたちには大きな段差となり、不登校等につながっているケースもあります。このことから、小学校から中学校進学の際の適度な段差は残しつつ、今の子どもたちにあった教育を行っていきたいと考えています。</p> <p>また、教員の負担増については、小中一貫教育の導入のみならず、十分考えていかなければならない課題であると考えております。</p>
14	<p>深く考えた、資料にして、整理してけば結論はでてくると思います。</p>	<p>今後、用いる資料についても熟慮し、小中一貫教育や施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解いただけるよう努めていきます。</p>
15	<p>絶対反対。</p>	<p>今後も説明会の実施や対話・協議の場を設けることで、小中一貫教育や施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解頂けるよう努めていきます。</p>
16	<p>小中一貫校事業は具体的な内容もない現状では難しい。小学校統合を取らねば。</p>	<p>基本構想や基本計画は、最初から一方的に計画案を示すことはせず、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を行い、保護者や地域、教職員の皆様のご意見をいただきながら策定していきますので、ご理解いただきたいと思っております。</p> <p>小中一貫教育の導入は、まずは施設分離型・施設隣接型で全市的に行う予定であり、9年間の系統的な教育の推進を目指していきたくと考えています。</p> <p>また、小中一貫教育の取組が円滑に行え、最も効果が高い施設一体型の小中一貫校の設置を目指しています。</p> <p>多度地区には、そのモデル校を設置したいと考えており、現時点では、小学校のみの統合は検討しておりません。</p>
17	<p>小学生の親として、人数が減っていることは実感しています。小学校の合併については、必要にせまられていると感じます。小中一貫教育についてやはり実施できる広さ、予算の心配があります。それについては、現実的な考えを市の方から聞かせていただかなかったことは残念でした。進めていく上で、理想を現実にするための具体的な考え方、方法を聞かせていただきたいと思います。</p>	<p>今後も説明会や、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に「子どもたちにとって良い環境、学校とは何か」を考えていけるよう、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケートを行い、多くの方々からご意見をいただけるよう計画をしています。</p> <p>説明会やワークショップ等では、小中一貫校多機能複合化事業の必要性の背景・小中一貫校や複合機能の市の考え方、これまでの経緯等を示したうえで、協議を始めていきますので、ご参加いただければと思います。</p>
18	<p>青葉小学校は合併により大変慌れました。青葉小学校の二の舞にならないようにしてください。</p> <p>土地の有り余った多度において、ギョウギョウ詰めの学校に小中学生を押し込むようなことにならないように、十分な広さを確保した学校敷地・校舎を整備してください。プールが無いとか、運動場が狭いとか、体育館が狭いとか、あるいは施設が分散し、移動に時間がかかるとか不便を強いるようなことにならないようにしてください。</p>	<p>多度青葉小学校の統合については、複式学級の解消を急ぐあまり短期間での準備となり、子どもたちや保護者・地域の皆様に負担や心配をおかけしたことは大きな課題と考えています。</p> <p>保護者や地域、教職員の皆様と一緒に「子どもたちにとって良い環境、学校とは何か」を考えていけるよう、現在、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を計画しています。</p>

19	住民の意見を取り入れ改革して下さい。	現在、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に考えるためにグループ協議の場（ワークショップ）を計画しています。また、その場に参加できない方もみえると思いますので、アンケート等も行い、多くの方々からご意見をいただけるよう計画をしています。
20	多度の小中学校の学力が低いのか。不登校が多いから小中一貫教育にしていくのか。そのあたりの話がきけなかった。	市では、子どもたちがグローバル化、情報化等、社会情勢の変化に対応できる学力等を身に付けるためには、小中一貫教育が有効であると考えています。多度地区で設置を予定している施設一体型の小中一貫校は、小中一貫教育の取組が円滑に行え、最も効果が高いと考えており、多度地区の課題である小学校の小規模化への対策になると考えています。
21	不安です。反対です。	今後も説明会の実施やグループ協議の場（ワークショップ）やアンケートを行い、地域の皆様からの意見を十分にいただきながら、小中一貫教育や施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解いただけるよう努めていきます。
22	住民投票はないと聞いてびっくりした。なんでしないんですか・・・。	事業の根幹となる基本構想策定時点から、地域の方と丁寧な対話・協議が必要と考えており、そのうえで事業の方向性を検討したいと考えています。住民投票を行う予定はありません。ご了承ください。
23	デメリットの説明がないです。とにかく不透明すぎるので、賛成も反対もできません。多度は昔から学力面に不安があるので、絶対学力が上がるという確信がほしいです。住民投票は必要だと思います。	今回、説明会の中で文部科学省や先進自治体があげる課題について5点お示しし、課題への対応に向けてご説明を行ったところです。課題については、一つひとつ丁寧に対応していきます。文部科学省の調査結果から、小中一貫教育の学習面での成果として、「学習意欲が向上した」「学習習慣の定着が進んだ」等があげられています。今後、子どもたちにとって最適な学習環境について、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に考えていけるよう、現在、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を計画しており、その内容は皆様に随時お示ししていきます。皆様と十分に対話・協議したうえで、事業の方向性を検討したいと考えていますので、住民投票を行う予定はありません。ご了承ください。
24	賛	今後も、説明会等様々な情報発信に努めていくとともに、アンケートやグループ協議の場（ワークショップ）を実施して多くの方々からご意見をいただきたいと思いますので、今後ご協力、ご参加いただければと思います。
25	引っ越して来て、学校の近くを選んで家を建てたので、個人的に驚きました。	多度地区小中一貫校の現在までの経緯は、平成29年4月に「桑名市学校教育あり方検討委員会」より、『望ましい学校教育のあり方について』答申が出され、その中で桑名市に合った形で小中一貫教育が導入されるよう一定の方向が示されました。その中では将来的に施設一体型の小中一貫教育を拡げていくために、モデル校の設置が望まれ、その設置に最も条件が合うのが多度中学校区とされています。この答申を受け、教育委員会5月定例会において多度中学校区をモデル地区にすることが決定されました。7月には小中一貫校シンポジウムを開催したほか、10月から12月までは小中一貫教育についての地元説明会を開催し、「小中一貫教育の必要性」、「小中一貫校とはなにか」について説明会を実施いたしました。これから子どもたちの学習環境等についてアンケートやグループ協議の場（ワークショップ）により、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に考えていきますので、ぜひご協力いただければと思います。なお、これらの内容は、随時、皆様にお伝えしながら進めていきます。

26	<p>前回は参加させてもらったのですが、建設する方向で話が進んでいると思います、反対してももぎ消されていくのだと思った。今回の話を聞いていて、そういう考えもあるのだと思ったが、企画もはっきりきまっていなくて、あわてて小中一貫にしていかななくていいのではと思う事もある。母校がなくなるのはさみしい。学力や人間関係も大いなる問題点であると思う。</p>	<p>今後、児童生徒数は減少していくことが予想されており、多度地区においては、10年後の平成39年度には、児童生徒数が800人を割る規模になると推測しており、対話を始める時期にきていると考えています。 子どもたちの不安についても十分フォローしていきたいと考えています。</p>
27	<p>小学校の統合ができなかった理由を説明してほしい。2校の統合の結果（4校）どうなったのですか？南も近々複式になる様ですが、2校の統合が何の解決にもならなかったのではないかと？小学校の統合で十分対応できるのでは。</p>	<p>多度青葉小学校の統合当時は、多度地区の児童数の減少により一部の学校で2学年1学級の複式学級が複数生じておりました。また、引き続き複式学級がいくつかの学校で生じる可能性も高かったことから、多度青葉小学校の統合は必要であったと考えています。 小中一貫教育の導入は、まずは施設分離型・施設隣接型で全市的に行う予定であり、9年間の系統的な教育の推進を目指していきたいと考えています。 また、小中一貫教育の取組が円滑に行え、最も効果が高い施設一体型の小中一貫校の設置を多度地区では目指しており、そのことは小規模校化への対応となり、子どもたちのよい良い成長につながると考えています。</p>
28	<p>P.6学校区別のグラフはとても参考になりました。ぜひ実現してほしいです。質問の中で成果は誰が？という意見がありましたが一貫でなかったら成果はあるのですかととききたいです。</p>	<p>子どもたちが通いたくなる、保護者や地域の皆様が通わせたくなる学校づくりを進めていきます。</p>
29	<p>もっと具体的な話がないので、何とも言えないと思いました。また、教育関係者の人ばかりの集まりで、本当の当事者（これからの小学生や現在の小中学生の親）がほとんどいない。反対の意見が多かったように感じましたが、もしこの話が白紙になり桑名市内の他地区で小中一貫が始まった時、多度だけ取り残されるのではないかと心配です。</p>	<p>これまで開催した小中一貫教育の説明会でも、保護者世代の方が自分たちの意見が言えなかったというご意見をいただいています。そこで、今後の説明会の後は、保護者向けアンケートやワークショップといった対話、協議の場を実施する計画をしていますので、ご友人の方などにもお声掛けいただきまして、ご協力、ご参加いただければと思います。 「子どもたちにとって良い環境、学校とは何か」を具体的に保護者や地域、教職員の皆様と一緒に考えていきます。</p>
30	<p>どこに建てるか、事業費がどれだけか。住民としてはわからないことが多い。</p>	<p>基本構想や基本計画は、最初から一方的に計画案を示すことはせず、多度地区の方々やグループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等の対話、協議を行い、将来を見据えた子どもたちの最適な学習・生活環境から、場所や建物に必要な規模や機能等を保護者や地域、教職員の皆様と広く意見を交わし、策定していきます。 事業費に関しましても、市全体の財政状況を勘案しながら、必要額や財源を決定していく予定です。</p>
31	<p>乗り入れ授業等を行うためには、教員免許の問題があると思いますが、どのようにお考えでしょうか？</p>	<p>現在、本市における小中両方の教員免許保持者は、平成28年5月時点で、小学校在籍教諭で67.3%、中学校在籍教諭で38.6%です。 今後、本市における小中一貫教育の取組内容が決定した後、多度地区における高学年の乗り入れ授業等をどの教科で行っていくかについても検討されます。該当の教員免許を保持している教員を人事異動することも一つの方法であると考えています。 また国は、制度を改善し、教員個人の経験や能力に応じ、従来よりも容易に他の学校種の免許を取得できるようにしています。</p>

32	地域の方が満足されるような施設でなければならないと思います。	保護者や地域、教職員の皆様のご意見をいただきながら、より良いものを創りあげ子どもたちが通いたくなる学校、保護者や地域の皆様が通わせたいとする夢のある学校にしていきたいと考えています。
33	子供を実験につかうな。	施設一体型で行われる小中一貫教育は、文部科学省の調査結果や全国の多く実践例を分析・検証する中で、今後の新しい教育を行っていく上で、有効な手法の一つであると考えております。
34	統一するのは賛成ですが、強引に進めてほしくないで、地域のみんなが納得できるようしっかり話をして頂きたいです。	事業の根幹となる基本構想策定時点から地域の方と丁寧な対話・協議を行うことと同時に、事業を進めるうえでスピード感をもって取り組むことも重要と考えています。スピード感をもったうえで、十分に対話・協議を行い、保護者や地域、教職員の皆様のニーズに沿った小中一貫校にしたいと考えています。
35	町民全員が参加して、協議できる場を多くしてほしい。現状の体制（1中学4小…小は2校が良いと思う。）の維持で良い。小⇄中の連携を充実させれば良いのではないか。	現在、皆様と一緒に考えるために対話・協議の場を計画しています。また、その場に参加できない方もみえると思いますので、アンケート等を行い、多くの方々からご意見をいただけるよう計画をしています。今後、さらに多度地区においては、児童生徒数が減少し、10年後の平成39年度には、児童生徒数が800人を割る規模になると推測しており、施設一体型小中一貫校の設置に関する対話を始める時期にきていると考えています。
36	① シート7の必要な理由については教える側の理論であり生徒の側の問題ではないと思う。② と言っても、先生の負担も考える必要もあります。例えば、中学校、小学校はそのまま、システムやルールの改善、多少の増員で改善できませんか？	これからの変化の激しい社会を生き抜く力を身に付けるのは、子どもたちです。小学校と中学校の教員がさらに連携を図ることで、子どものより良い成長につなげていく必要があると考えています。小中一貫教育の実施は必ずしも教員の多忙化につながるものではなく、先進事例からは取組の進展によって、いじめや暴力行為などの問題行動が減少し、その結果、教員の負担の軽減につながるということも言われています。
37	なぜ多度町区なのか、これは国の方向なのか。3学期から、2学期～3学期の失敗。 ※中高一貫教育は、私学の分野ではないか。 青葉小の失敗は、考えてみたのか。 小中教育は、義務教育である。 ※「中高一貫教育」は、「小中一貫教育」と読み替えて回答しています。	多度地区は児童全員が多度中学校へ進学すること、児童生徒数が減少傾向であり小規模化への対策が必要であることから、モデル地区とさせていただきました。小中一貫教育は、私立学校でも行われていますが、平成29年3月1日時点（文部科学省の調査結果）では、249の市区町村で実施されており、全国でも年々拡がりを見せています。小中一貫校については、平成28年4月1日より法整備がなされ、小学校と中学校の機能を併せ持った学校の設置が認められています。多度青葉小学校の統合については、複式学級の解消を急ぐあまり短期間での準備となり、子どもたちや保護者・地域の皆様に負担や心配をおかけしたことは大きな課題と考えています。今後、進められる小中一貫校では、保護者や地域の皆様からのご意見をお聴きすることはもとより、多度青葉小学校や他市町の統合事例などを十分検証し推進していきたいと考えています。
38	多度東小地区の人数減少が将来考えられますが、もし、合併しない（小中一貫校にならない）場合、どうなるのでしょうか？これ以外の解決方法をどう考えられているか不安になりました。	子どもたちが社会情勢の変化に対応できる学力等を身に付けるためには、小中一貫教育が有効な手立てであり、中でも施設一体型の小中一貫校は、その取組が円滑に行え、最も効果が高いだけでなく、小規模校への対策、更には、老朽化が進む学校施設の対応の一助になると考えています。現時点では、児童生徒が減少し小規模校化が進んでいる多度地区には、施設一体型小中一貫校を設置することが、市として有効な策であると考えています。今後も説明会の実施や対話・協議の場を設けることで、小中一貫教育や施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解いただけるよう努めていきます。

39	中途はんばな時期だと制服など買いなおしになるのは困る。小学校も制服？場所のこうほは？	子どもたちの服装については、基本計画の策定後、新たに検討委員会等を立ち上げ、その中で決定していきたいと考えています。 子どもたちにとって最適な学習環境を、保護者や地域、教職員の皆様と共に考えていきます。今後、アンケートやグループ協議の場（ワークショップ）を計画していますので、ご協力いただければと思います。
40	小中一貫ではなく小学校統合のみでいいと思います。子供の減少はしかたがないと思うので。	小中一貫教育の導入は、まずは施設分離型・施設隣接型で全市的に行う予定であり、9年間の系統的な教育の推進を目指していきたいと考えています。 また、小中一貫教育の取組が円滑に行え、最も効果が高い施設一体型の小中一貫校の設置を目指しています。 多度地区には、そのモデル校を設置したいと考えており、現時点では、小学校のみの統合は検討しておりません。
41	いつから行う予定ですか？どこに建てる予定ですか？	子どもたちにとって最適な学習環境という視点で、保護者や地域、教職員の皆様と共に考えていきたいと思っています。今後、アンケートやグループ協議の場（ワークショップ）を計画していますので、ご協力いただければと思います。
42	夏シンポジウムがあったものの、それを知らずに意見を言う人がふえた。ただしシンボもたいした意見も出なかったし、ファシリも大した人ではなかったがー	保護者や地域の皆様が多度の子どもたちのことを一生懸命考え、ご意見いただいているものであると考えています。これからも、貴重なご意見をいただきたいと考えています。
43	具体的な計画を住民に知らせてほしい。私は3年後には一貫校ができると周りの噂で聞きましたが、計画倒れで終わるのであれば（予算確保できない等、大人の事情で）大変残念です。今後少子化が増々進み、多度東、北、青葉は1学級3～4人程度になる可能性もあります。早めの対応をお願いしたいです。反対派の人々は、子育て世代ではなく、子育てを終え、思い出を残したいだけの人々だと思っています。	事業を進めるうえでスピード感をもって取り組むことは重要ですが、事業の根幹となる基本構想策定時点から地域の方と丁寧な対話・協議も同様に重要と市は考えています。スピード感をもったうえで、対話・協議を行い、保護者や地域、教職員の皆様のニーズに沿った小中一貫校にしたいと考えています。 今後の説明会の後は、保護者向けアンケートやワークショップといった対話、協議の場を実施する計画をしますので、ご友人の方などにもお声掛けいただきまして、ご協力、ご参加いただければと思います。
44	小中一貫の必要性は無いと思います。小学校統合の必要性はあると思います。	子どもたちがグローバル化、情報化等、社会情勢の変化に対応できる学力等を身に付けるためには、小中一貫教育が有効な手立てであると考えており、まずは施設分離型・施設隣接型で全市的に導入していきます。施設一体型の小中一貫校は、小中一貫教育の取組が円滑に行え、最も効果が高いと考えています。多度地区には、そのモデル校を設置したいと考えており、現時点では、小学校のみの統合は検討していません。 今後も説明会の実施や対話・協議の場を設けることで、小中一貫教育や施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解いただけるよう努めていきます。
45	各地区集会所等で住民に説明、意見を聞いてほしい！！	検討・協議の場では、保護者や地域、教職員の皆様のご意見等をいただきながら進めていきたいと考えており、具体的な手法等については、現在検討中です。
46	私的には賛成です。	今後も、説明会等様々な情報発信に努めていくとともに、アンケートやグループ協議の場（ワークショップ）を実施して多くの方々からご意見をいただきたいと思っていますので、今後ご協力、ご参加いただければと思います。

47	<p>多度幼稚園は英語教育が月2回ありますので子供たちが楽しんでくればと思います。(内容は1年間の計画に沿っています。)</p> <p>小中幼の英語の滑らかなつながりも良いと思います。(英語担当間の打ち合わせ等)</p>	<p>子どもたちがグローバル化、情報化等、社会情勢の変化に対応できる学力等を身につけるためには、小中一貫教育が有効な手立てであると考えており、まずは施設分離型、施設隣接型で全市的に小中一貫教育を導入していきます。また、次期学習指導要領の改訂では、外国語(英語)教育の充実が示されています。本市においても、小中一貫教育を進める中で外国語(英語)活動の充実を図っていくことを目指しており、就学前教育の関わりも検討していきたいと考えています。</p>
48	<p>保育園での実施はとても助かりました。子供の立場での一貫校のあり方をもっと知りたいと思いました。</p>	<p>今後も説明会等の実施場所・開始時刻等については、多くの皆様にご参加いただけるよう十分検討していきます。</p> <p>また、諸事情によりご参加いただけない皆様へは、「市ホームページ」や「かわら版」等で情報発信していきます。</p> <p>今後も、ぜひご参加いただければと思います。</p>
49	<p>教育長さんの説明では、小中一体型が小中一貫教育をするのに効果的ということであったが、多度のスタイルを全市的に広めるのは難しい面があるのではないか。多度しかできないスタイルではないか。</p>	<p>ご指摘の通り、多度のスタイルの全てを全市的に広げることには難しいですが、施設一体型で行う小中一貫教育の基本方針や小中一貫校の整備計画等の考え方は活用できると考えています。</p> <p>今後は保護者や地域、教職員の皆様と一緒に、学校の特色となる「多度でしかできないスタイル」も考えていけるよう、現在、グループ協議の場(ワークショップ)やアンケート等を計画していますので、ご参加、ご協力をお願いします。</p>
50	<p>問題が多すぎます。子どもたちのこと抜きで話すすんでいる感じ。小中一貫は反対です。</p>	<p>今後、説明会でいただいたご質問・ご意見等の中で課題については、一つひとつ検討していき、子どもたちが通いたい、保護者や地域の皆様が通わせたいと思える学校になるよう努めていきます。</p>
51	<p>学校の生徒、児童が減少しているから小中一貫にする、とお話がありました。しかし、人数が減ったので、小中学校を一貫にするのでは、将来先細りとなるだけではないでしょうか。人数が減るといふのであれば子供達を増やせるような施策が必要ではありませんか。子育てをするなら桑名市へ多度地区へ、そういう様に思っ頂ける子育て支援をすべきではないでしょうか。多度の子供が減る一方、やがて限界集落となつては、多度出身の者として困ります。また、多度は小・中学校の連携がとても進んでいます。わざわざ一体型を作らなくても良いのではありませんか。様々なところから、不便になった、補助が減った、という話を聞きます。あちらこちらにひずみが出ているように思われます。まずそのひずみを直すのが先ではありませんか。今の市の財政に、小中一貫校をつくる余裕はあるのですか。あるならば、まず、住民のために使って下さい。多度を、ペンペン草もはえない場所ではなく、住んで良かった、と思える町にして下さい。</p>	<p>先進地事例では、子どもたちの学習環境を整えることで、その良い環境で教育を受けさせたいと望む人たちの転入や定住化を図り、また良い教育を受けた子どもたちが成長し再び地域へ戻ってくるといった人口減少対策の一環としてまちづくりを行っている地域もあります。</p> <p>一方、市では10年以上、小中連携を行っているなかで、課題として学校間が離れていることにより、さらに連携を図ることが難しく、イベントや行事が一過性の取組になっていることがあげられています。</p> <p>これらのことから、9年間を通して学習内容の関連性をもたした小中一貫教育を、常時連携することができる施設一体型小中一貫校を設置することは、学力・学習意欲の向上等につながる一助になるとともに、まちの魅力向上の一助にもなるものと考えています。</p> <p>もちろん、単に小中一貫教育の実施や小中一貫校の整備を行うだけではこれらのことを実現することはできません。子どもたちが通いたくなる学校、保護者や地域の皆様が通わせたいとする夢のある学校になるように、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に考えていきますので、ご協力をお願いします。</p>
52	<p>青葉が荒れたというのはどのようなことでしょうか。</p>	<p>多度青葉小学校の統合については、複式学級の解消を急ぐあまり短期間での準備となり、子どもたちや保護者・地域の皆様に負担や心配をおかけしたことは大きな課題と考えています。</p> <p>今後、進める小中一貫校では、一つひとつ着実に進めていき、子どもたちが通いたくなる学校、保護者や地域の皆様が通わせたいとする学校づくりに努めていきます。</p>

53	いつになるかわからない状況で、子供に今、どんなふうに勉強等すすめていいのかとまどってしまう。	これから皆様と子どもたちの学習環境等についてアンケートやグループ協議の場（ワークショップ）による意見を踏まえ、十分協議して一緒になって考えていきます。また、学習内容を定める学習指導要領が、小学校は2020年、中学校は2021年に改訂され、例えば外国語活動の更なる充実や、「アクティブ・ラーニング」といった考え方が追加されることにより、子どもたち同士で議論することが重視されます。市では小学校の新学習指導要領改訂に合わせて、9年間を見通したカリキュラムを作成するなど、全市的に施設分離型・施設隣接型での小中一貫教育を導入していきます。
54	小学校向けの説明でわかりやすかったと思います。	今後も、分かりやすい資料作りや情報発信に努めていきます。ご参加いただきまして、ありがとうございました。
55	小中一貫より、複式が来年にせまり、不安しかない。今より成績が下がるときの対応。 小中一貫になり、教育費は高くなるのですか？	将来の子どもたちに対しても、現在の子どもたちに対しても、どちらもしっかり取り組んでいかなければなりません。次年度の複式学級の対応については、子どもたちの負担や不安が軽減されるよう対策を講じてまいります。小中一貫教育であっても義務教育であり、教育費はこれまでの小・中学校と同様です。
56	学校行事等に親が参加しにくくなりませんか？（駐車場等の問題）中学生の子からみたメリットは、どんなところですか？今回の説明は、小学生にとってのメリットが多かったような・・・。	保護者や地域の皆様に参加していただく学校行事については、多くの方の参集が予想されることから、ご意見をいただき、検討する必要があると認識しています。施設一体型小中一貫校を設置することによる中学生のメリットは、異学年交流が容易に行いやすくなることによって生み出されます。例えば、学習面では、朝学習の振り返りの時間を利用して、中学生が小学生に勉強を教える取り組みを実施することで、自分の学習を整理することにつながることもできます。また、精神面では、行事の際に小学生の補助を中学生が行うことにより、自尊感情や規範意識を育むことができると考えています。
57	現中学校でも父兄による車による送迎が多発している。小中一貫になり3倍の生徒数になって学校周辺の交通状況は想像以上の困難が発生する。不注意な運転が目に見える事も多い。事故も十分想像できる。	子どもの通学路の整備や通学方法について十分検討し、安心して通える学校づくりを目指します。
58	子供人口減少化は大きな日本の問題であり、まず進めなければならないのは、桑名市の住民を増える対策、住みやすい安全な環境の良い町作りをしていくのが一番であるのでは。	先進地事例では、子どもたちの学習環境を整えることで、その良い環境で教育を受けさせたいと望む人たちの転入や定住化を図り、また良い教育を受けた子どもたちが成長し再び地域へ戻ってくるといった人口減少対策の一環としてまちづくりを行っている地域もあります。もちろん、単に多度地区に小中一貫校の整備を行うだけで実現することはできません。子どもたちが通いたくなる学校、保護者や地域の皆様が通わせたくある夢のある学校になるように、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に考えていきますので、ご協力をお願いします。
59	住民のみなさんの声をしっかり聞いていただきたいです。	現在、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に考えるためにグループ協議の場（ワークショップ）を計画しています。また、その場に参加できない方もみえると思いますので、アンケート等も行い、多くの方々からご意見をいただけるよう計画をしています。

60	小学校の統合からでよいのでは？	子どもたちがグローバル化、情報化等、社会情勢の変化に対応できる学力等を身に付けるためには、小中一貫教育が有効な手立てであると考えており、まずは施設分離型・施設隣接型で全市的に導入していきます。施設一体型の小中一貫校は、小中一貫教育の取組が円滑に行え、最も効果が高いと考えています。多度地区には、そのモデル校を設置したいと考えており、現時点では、小学校のみの統合は検討しておりません。 今後も説明会の実施や対話・協議の場を設けることで、小中一貫教育や施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解いただけるよう努めていきます。
61	多度地区での一貫校には反対です。	今後も説明会の実施や対話・協議の場を設けることで、小中一貫教育や施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解頂けるよう努めていきます。
62	小中一貫校を進めていくのであれば、具体的な場所をまず考えて頂きたいと思います。	基本構想や基本計画は、最初から一方的に計画案を示すことはせず、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を行い、保護者や地域、教職員の皆様のご意見をいただきながら策定していきますので、ご理解いただきたいと思います。
63	小学校のレベル合わせは横の連けいを強めればOK。まず小学校の統合。	子どもたちがグローバル化、情報化等、社会情勢の変化に対応できる学力等を身に付けるためには、小中一貫教育が有効な手立てであると考えており、まずは施設分離型・施設隣接型で全市的に導入していきます。施設一体型の小中一貫校は、小中連携を発展させた小中一貫教育の取組が円滑に行え、最も効果が高いと考えています。多度地区には、そのモデル校を設置したいと考えており、現時点では、小学校のみの統合は検討しておりません。 今後も説明会の実施や対話・協議の場を設けることで、小中一貫教育や施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解いただけるよう努めていきます。
64	なぜ、今「多度」で？答えになっていない。青葉ができる時の説明会では「ステージ1」や「2」など示されなかった。10年推計で「人数」を理由にするのであれば、青葉の時に明確な見直しを持っていなかったのか？「何のために青葉小をわざわざつくったのか？」当時の児童にどう説明するのか？教えてもらいたい。思いつきのような計画であれば、即刻「凍結」を求めろ！！	多度青葉小学校の統合当時は、多度地区の児童数の減少により一部の学校で2学年1学級の複式学級が複数生じていました。また、引き続き複式学級がいくつかの学校で生じる可能性も高かったことから、多度青葉小学校の統合は必要であったと考えています。 施設一体型小中一貫校は、小中一貫教育の取組が円滑に行え、最も効果が高い上に、小規模校への対策や老朽化が進む学校施設への対応の一助となると考えています。
65	住民の心配事、意見を十分に聞いていただいて、具体的な検討を進めて欲しい。	保護者や地域、教職員の皆様のご意見をいただきながら、子どもたちが通いたくなる学校、保護者や地域の皆様が通わせたい学校にしていきたいと考えています。
66	いくらわかる説明をされても、立地条件等が明確に記されない以上理想論で終わってしまう。もう少し具体的な条件等を明示してからの説明であって欲しい。	基本構想や基本計画は、最初から一方的に計画案を示すことはせず、多度地区の方々とグループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等の対話、協議を行って策定していきます。 それらの内容は随時、皆様にお伝えしながら進めていきます。ご理解の程、よろしくお願いたします。

67	今小中一貫にしなければいけないのかわかりません。子供達がそれぞれの環境で生活していたが、急に色々な年齢 友達 せんぱい 後はいができ先生達もかわりと…先生たちも手さぐりなのに、子供たちはだれについていくのでしょうか。	平成19年度より全市的に小中連携には取り組んできました。しかしながら、課題として学校間が離れていることで、さらに連携を図ることが難しく、イベントや行事が一過性の取組になっていることがあげられています。このことから、15歳の春にどのような子どもに育ててほしいかという目指す子ども像を共有し、小中学校の教職員が十分連携し、児童生徒一人ひとりに接していきたいと考えています。今後、さらに多度地区においては、児童生徒数が減少し、10年後の平成39年度には、児童生徒数が800人を割る規模になると推測しており、対話を始める時期にきていると考えています。子どもたちの不安についても十分フォローしていきたいと考えています。
68	これからだと思います。	今後、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に「子どもたちにとって良い環境、学校とは何か」について考えていけるよう、現在、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を計画しています。今後ご協力をいただければと思います。
69	大変ですが子供等が安心して行ける学校にしてほしい。	多度地区の施設一体型小中一貫校の設置に向け、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を行い、保護者や地域、教職員の皆様のご意見等をいただいたうえで、対話・協議の中で一つひとつの課題を整理し、不安を解消しながら、常に子どもたちの視点に立って進めていきます。
70	基本構想、基本計画を早くつめて再度、説明会を開いて欲しい。	基本構想や基本計画は、最初から一方的に計画案を示すことはせず、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を行い、保護者や地域、教職員の皆様のご意見等をいただきながら策定していきますので、ご理解いただきたいと思います。それらの内容は随時、皆様にお伝えしながら進めていきます。
71	小中一貫にはまだ時期が早いと思う。もっと話し合うべきである。まずは小学校の合併から話を進めたらどうか？	児童生徒数の推移をみますと現在は1,000人を超える子どもたちがいます。しかし、5年後・10年後には徐々に減少し、平成39年度には児童生徒数が800人を割ると予想しており、しっかり対話をして進める時期にきていると考えています。現在、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に考えるためにグループ協議の場（ワークショップ）やアンケートも計画をしていますので、是非ともご協力をお願いします。小中一貫教育の取組が円滑に行え、最も効果が高い施設一体型の小中一貫校の設置を目指しています。多度地区には、そのモデル校を設置したいと考えており、現時点では、小学校のみの統合は検討しておりません。
72	無理な中で工夫といつも言われる。全く無理で工夫の余地がない。	これから始まる検討・協議の場では、保護者や地域、教職員の皆様のご意見等をいただきながら進めていきますので、ご理解いただきたいと思います。
73	今回の説明会で一貫は無理だと思いました。話だけがひやくしてますね。子供のことを考えていない。	子どもたちがグローバル化、情報化等、社会情勢の変化に対応できる学力等を身に付けるためには、小中一貫教育が有効な手立てであると考えています。これから始まる検討・協議の場では、保護者や地域、教職員の皆様のご意見等をいただきながら進め、子どもが通いたくなる学校、保護者や地域の皆様が通わせたい学校となるよう努めていきます。
74	今までの行政が悪かったとは？私は西地区ですが、青葉の説明もなかったし、西校の廃校行事についても全く知りませんでした。そんな勝手にやるのはおかしいと思います。多度町で生まれ育って、勝手な行政の取り組みが大嫌いです。なんでそんなに勝手にやるの？この説明も強引にやられてておかしい。反対します。	多度青葉小学校の統合の際には、十分な周知ができておらず、ご迷惑をおかけしましたことお詫びいたします。今後は、多度地区の保護者や地域の皆様への十分な情報発信に努めていきます。

75	これからの子どもたち、今の子どもたちがのびのびといろんな経験ができるように一貫校には賛成ですし、早急に計画を進めていただきたいです。時間はありません。具体的に話を進めてください。正直、お年寄りの方々のご意見に耳をかたむけすぎないで下さい。 いきあたりばったりの教育は不安です。	事業を進めるうえでスピード感をもって取り組むことは重要ですが、事業の根幹となる基本構想策定時点から地域の方と丁寧な対話・協議も同様に重要と市は考えています。スピード感をもったうえで、対話・協議を行い、保護者や地域、教職員の皆様のニーズに沿った、さらには、現在通っている子どもたち、これから通う子どもたちのことを最優先に考えた小中一貫校にしたいと考えています。
76	反対です。	今後も説明会の実施や対話・協議の場を設けることで、小中一貫教育や施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解いただけるよう努めていきます。
77	質問の内容から、みなさまは教育だとか場所だとか言われていますが、その前に説明すべきことがあると思う。加えて、児童の親から声が聞こえないのが残念。じじ、ばばがいないワークショップが必要。就学前、小学、中学児童の親のみを対象としたもの。	これまで開催した小中一貫教育の説明会でも、保護者世代の方が自分たちの意見が言えなかったというご意見をいただいています。そこで、今後の説明会の後は、保護者向けアンケートやワークショップといった対話、協議の場を設ける計画をしていますので、ご友人の方などにもお声掛けいただきまして、ご協力、ご参加いただければと思います。ワークショップ等では、小中一貫校多機能複合化事業の必要性の背景・小中一貫校や複合機能の市の考え方、これまでの経緯等を示したうえで、協議を始めていきます。「子どもたちにとって良い環境、学校とは何か」を具体的に保護者や地域、教職員の皆様と一緒に考えていきます。
78	いきなり多度地区小中一貫校複合化事業にいくより、今ある小中学校の施設を使う考えはないのですか？新しい建物を建てるより、今ある小学校に中学生が入ってくるとか……。まず、分離型でソフトだけやってみるということではできないのか？おじいちゃんの見解は意見として、子供たちはどのような思いなのでしょう？世代別の説明会をするとお母さんたちの意見も出るのでは……。	子どもたちがグローバル化、情報化等、社会情勢の変化に対応できる学力等を身に付けるためには、小中一貫教育が有効な手立てであると考えており、まずは施設分離型・施設隣接型で全市的に導入してまいります。さらに、小中一貫教育を円滑に行え、最も効果が高い施設一体型小中一貫校の整備を多度地区で目指しています。世代別の説明会は、既に、幼稚園・保育所等でもこれまでと同様の説明会を行っており、質問やご意見をいただいています。しかし、まだまだ就学前の子どもも保護者世代の方にあまり参加していただかず、保護者の皆様の意見を十分把握できていないことに加えて、「保護者の意見を聴取する機会を設けてほしい」という意向を説明会の際に多数いただいていますので、保護者向けアンケートやワークショップを設ける予定をしています。
79	多度町での小中一貫は必要ないと思います。	今後も説明会の実施や対話・協議の場を設けることで、小中一貫教育や施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解いただけるよう努めていきます。
80	今回の説明では小中一貫は無理！！もう少しまとまった説明をしてからの話だと思う。住民に小中一貫をするのかを意見を取るべき。	子どもたちがグローバル化、情報化等、社会情勢の変化に対応できる学力等を身に付けるためには、小中一貫教育が有効な手立てであると考えていますので、今後も説明会の実施や対話・協議の場を設けることで、小中一貫教育や施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解いただけるよう努めていきます。保護者や地域、教職員の皆様と一緒に「子どもたちにとって良い環境、学校とは何か」を考えていけるよう、現在、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を計画していますので、是非ともご協力をお願いします。
81	今日の説明が全てですか？これから考えて話し合いをしていくは本当ですね！！H32年開校ありきではないですよ！！	今回の説明では、小中一貫教育の必要性や取組を中心にご説明させていただきました。これから始まる検討・協議の場では、「子どもたちにとって良い環境、学校とは何か」を具体的に保護者や地域、教職員の皆様と一緒に考えていきます。また、開校年度は決まっています。
82	西小・南小・東小の統合の時のようないいかげんな事をしないでほしい。	多度青葉小学校の統合については、複式学級の解消を急ぐあまり短期間での準備となり、子どもたちや保護者・地域の皆様に負担や心配をおかけしたことは大きな課題と考えています。今回の多度地区小中一貫校では、保護者や地域の皆様のご意見を十分聞き、丁寧に進めてまいります。

83	<p>小学校を一つにすることはやむを得ない。桑名市には小中一貫教育は必要ない。多度ばかりいじめないで下さい。（合併の時全く住民説明会なくしてしまっただけ）</p>	<p>子どもたちがグローバル化、情報化等、社会情勢の変化に対応できる学力等を身に付けるためには、小中一貫教育が有効な手立てであると考えており、まずは施設分離型・施設隣接型で全市的に導入していきます。施設一体型の小中一貫校は、小中一貫教育の取組が円滑に行え、最も効果が高いと考えています。多度地区には、そのモデル校を設置したいと考えており、現時点では、小学校のみの統合は検討していません。 今後も説明会の実施や対話・協議の場を設けることで、小中一貫教育や施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解いただけるよう努めていきます。</p>
84	<p>移動時間がどの話。子供優先であれば、仕方ないのでは。子供のため子供のためとあるが、本当なのか信じ難い。 形ばかりで中身がうすい。 予算が足りないから、施設を減らすことはやめてほしい。遊べる場所が少ないので放課後等も遊べるグラウンドが欲しい。</p>	<p>市では10年以上、小中連携を行っている中で、課題として学校間が離れていることにより、さらに連携を図ることが難しく、イベントや行事が一過性の取組になっていることがあげられています。このことから、施設一体型小中一貫校を設置することは、小中一貫教育を円滑に推進できると考えています。 学校の跡地利用については、地域の皆様と十分ご相談させていただきながら決定していきます。</p>
85	<p>小中一貫教育について理解はできたが市民の声をきちんと反映させてもらえるか不安になりました。住民投票はない！と言われてしまいましたし。</p>	<p>不安なお気持ち、しっかりと受け止めさせていただきます。現在、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に考えるためにグループ協議の場（ワークショップ）を計画しています。また、参加できない方もみえると思いますので、アンケート等を行い、多くの皆様からご意見をいただけるよう計画しています。 十分に対話・協議した上で事業の方向性を検討したいと考えていますので、住民投票を行う予定はありません。ご了承ください。</p>
86	<p>青葉小になった年、1年間は特に学校の中があれだったので子どもが傷つかないようによく考えて進めて欲しいです。準備が整っていないのに統合したと聞きました！</p>	<p>多度青葉小学校の統合については、複式学級の解消を急ぐあまり短期間での準備となり、子どもたちや保護者・地域の皆様に負担や心配をおかけしたことは大きな課題と考えています。今回の多度地区における小中一貫校は、保護者や地域、教職員の皆様からのご意見をお聴きすることはもとより、多度青葉小学校や他市町の統合事例などを十分検証し、子どもたちのことを最優先に考え、しっかりと準備をしたうえで推進していきたいと考えています。</p>
87	<p>少子化が進む中、新しい施設を建てるのはなかなかのことだと思います。子どもが減っても有効に使えるように・・・考えていただくと税金等ムダにならずすむかと思うので、ぜひよく考えていただきたいです。今日はありがとうございました。</p>	<p>ご参加いただき、ありがとうございました。将来を見据えた子どもたちの最適な学習・生活環境から、必要な機能や規模等を保護者や地域、教職員の皆様と広く意見を交わしながら検討し、子どもたちが通いたくなる、保護者や地域の皆様が通わせたい学校づくりを進めていきます。</p>
88	<p>多度町における小中一貫校化は反対です！！</p>	<p>今後も説明会の実施や対話・協議の場を設けることで、施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解いただけるよう努めていきます。</p>
89	<p>結果オーライの話ですね。</p>	<p>保護者や地域、教職員の皆様と検討・協議の場を設定し、十分ご意見をいただきながら進めていきます。</p>
90	<p>良いと思います。</p>	<p>ありがとうございます。子どもたちが通いたくなる、保護者や地域の皆様が通わせたい学校づくりを進めていきます。</p>

91	制服が小学校がどうなるのか。	子どもたちの服装については、基本計画の策定後、新たに検討委員会等を立ち上げ、その中で決定していきたいと考えています。
92	小中一貫校ではなく、小学校だけ統合してほしい。	子どもたちがグローバル化、情報化等、社会情勢の変化に対応できる学力等を身に付けるためには、小中一貫教育が有効な手立てであると考えており、まずは施設分離型・施設隣接型で全市的に導入していきます。施設一体型の小中一貫校は、小中一貫教育の取組が円滑に行え、最も効果が高いと考えています。多度地区には、そのモデル校を設置したいと考えており、現時点では、小学校のみの統合は検討していません。 今後も説明会の実施や対話・協議の場を設けることで、小中一貫教育や施設一体型小中一貫校の必要性についてご理解いただけるよう努めていきます。
93	具体的な案がでてきたら参加したい。まず場所を決めてください。	基本構想や基本計画は、最初から一方的に計画案を示すことはせず、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を行い、保護者や地域、教職員の皆様のご意見等をいただきながら策定していきますので、ご理解いただきたいと思ひます。
94	スケジュールをハッキリせよ。（ex.自治会（地域）への説明会）	保護者や地域、教職員の皆様と十分対話していくことが必要ですので、今後、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を計画しています。3月には保護者向けアンケートを、4月～6月の期間にグループ協議の場（ワークショップ）を実施する予定です。詳細な日程が決まりましたら、ホームページや回覧等でお知らせしていきますので、ぜひご協力いただければと思ひます。
95	メリットしか分からなかったです。子どもを育てる親としては、今問題になっている”いじめ”についてどのように考えていらっしゃるか教えて頂ければ・・・と思ひます。小中一貫になることによって、9年間同じようなメンバー、同じような環境の中で、もしいじめにあってしまったら、不登校になってしまったら、もう、学校へ通えなくなるのではないかと心配しています。	いじめ問題は、子どもが加害者にも被害者にもなる実態があります。小中一貫教育を実施していく上でも、小中学校の教員が連携を取り合い、多くの目で見守り指導していきたいと考えています。 学校の小規模化により、1学年1学級の学校は、クラス替えのないまま6年間を過ごしています。1学年複数学級になることで、いじめだけでなく様々な課題に対して、対応が可能になると考えています。
96	予算ありきの学校建設だけはやめてほしい。	小中一貫教育は、子どもたちが社会情勢の変化に対応できる学力等を身に付けるためには、有効な手立ての一つであると考えており、まずは全市的に施設分離型・施設併設型による小中一貫教育を導入していきます。 その中で、多度地区で目指す施設一体型小中一貫校は、小中一貫教育を円滑に推進するだけでなく、小規模校への対策、さらには、老朽化が進む学校施設の対応の一助になると考えています。 今後、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に「子どもたちにとって良い環境、学校とは何か」について考えていけるよう、現在、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を計画しています。今後ご協力をいただければと思ひます。
97	地域の住民の声を反映する事 子供の教育環境が悪化する様な計画は受入れられない。	これから始まる検討・協議の場では、保護者や地域、教職員の皆様のご意見等をいただきながら進め、子どもが通いたくなる学校、保護者や地域の皆様が通わせたい学校となるよう努めていきます。

98	メリットの数だけデメリットも出してほしい。小中一貫校複合にお金をかけるなら子育てのためにもっとお金をつかってほしい。	今回、説明会の中で文部科学省や先進自治体があげる課題について5点お示しし、課題への対応に向けてご説明を行ったところです。課題については、一つひとつ丁寧に対応策を検討していきます。 小中一貫教育の導入は、まずは施設分離型・施設隣接型で全市的に行う予定であり、9年間の系統的な教育の推進を目指していきたいと考えています。 また、小中一貫教育の取組が円滑に行え、最も効果が高い施設一体型の小中一貫校の設置を多度地区で目指しており、そのことは小規模校化への対応となり、子どもたちのよい良い成長につながると考えています。
99	小学校と中学校を一緒にするのは無理があると思います。既存の校舎を使っただけの合併も考えてほしい。小中一貫ありきで話を進めてほしくないし是非子供たちの事を優先に考えてほしいです。	子どもたちがグローバル化、情報化等、社会情勢の変化に対応できる学力等を身に付けるためには、小中一貫教育が有効な手立てであると考えており、まずは施設分離型・施設隣接型で全市的に導入していきます。さらに、小中一貫教育を円滑に行え、最も効果が高い施設一体型小中一貫校の整備を多度地区で目指しています。 既設校舎を利用する場合は教室数等が不足し増築することが必要と想定しています。新しい教育方法や異年齢・多世代交流を効果的に行うためには新しく校舎を新設することが必要と考えています。 今後も、子どもたちの視点に常に立ち、より良い教育環境の整備となるよう努めていきます。
100	反対です。本当に多度にこれが必要なのかどうかをきく機会をください。	保護者や地域、教職員の皆様と一緒に、「子どもたちにとって良い環境、学校とは何か」を考えていけるよう、現在、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を計画していますので、是非ともご協力をお願いします。
101	がんばって下さい。	ありがとうございます。今後も子どもたちの視点に立ち、より良い教育環境の整備に努めていきます。
102	時間のむだ。がっかりした。教育委員会なんですか？桑名市大丈夫？子供とかに税金つかって下さい。学校たてるのにお金は？どこからだすの？むだづかい桑名市。	今回の説明会は、まずは小中一貫教育や小中一貫校について、保護者や地域の皆様に知っていただくために開催いたしました。多度地区小中一貫校建設の具体的な協議はこれから始まることとなります。今後、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に「子どもたちにとって良い環境、学校とは何か」について考えていけるよう、現在、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を計画しています。それらにより意見等をいただきながら基本構想、基本計画を策定していきます。 また、事業の実施にあたりましては、市全体の財源状況を勘案しながら、必要額や財源を決定していく予定です。
103	土地のかくほ、スクールバスの有無が心配です。	子どもたちにとって最適な学習環境を、保護者や地域、教職員の皆様と共に考えていきます。今後、アンケートやグループ協議の場（ワークショップ）を計画していますので、ご協力いただければと思います。 施設一体型小中一貫校を設置した場合、多度地区は広大であるため、児童生徒の通学距離がかなり長くなると考えられ、スクールバスの導入が必要であると考えています。
104	今回子どもたちが通い慣れた園で慣れ親しんだ先生方の託児があったので参加できました。仕事や夜は子どもたちの就寝準備があり出にくいですし、託児も初めての場所、初めての託児者では子どもが不安に感じるため、今回のような形はとても助かりました。	今後も説明会等の実施場所・開始時刻等については、より多くの皆様にご参加いただけるよう十分検討していきます。 また、諸事情によりご参加いただけない皆様へは、「市ホームページ」や「かわら版」等で情報発信していきます。 今後も、ぜひご参加いただければと思います。

105	急ぐな	多度地区においては、児童生徒数が減少し、10年後の平成39年度には、児童生徒数が800人を割る規模になると推測しており、対話を始める時期にきていると考えています。
106	今回の説明会は「どうしてもこの事業を推進したい」という印象を受けなかった。反対する人はずっと反対すると思われるので、何度も同じ内容で開催するより、具体的な場所・規模・スケジュールを開示して、より議論の的が絞られる会を期待しています。	子どもたちがグローバル化、情報化等、社会情勢の変化に対応できる学力等を身に付けるためには、小中一貫教育が有効な手立てであると考えており、まずは施設分離型・施設隣接型で全市的に導入していきます。さらに、小中一貫教育を円滑に行え、最も効果が高い施設一体型小中一貫校の整備を多度地区で目指しています。基本構想や基本計画は、最初から一方的に計画案を示すことはせず、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を行い、保護者や地域、教職員の皆様のご意見をいただきながら進めていきたいと考えていますので、ご理解いただきたいと思います。
107	住民、地域の意見を第一に考えて欲しい。	これから始まる検討・協議の場では、保護者や地域、教職員の皆様のご意見をいただきながら進め、子どもが通いたくなる学校、保護者や地域の皆様が通わせたい学校となるよう努めていきます。
108	中小学校以外は反対意見が多いようですね。中小学校の保護者としては、子供たちがぎゅうぎゅうで現在授業を受けているのを見てると、のびのびとした一貫校になれば良いと思います。	説明会を通し、貴重なご意見を多くいただいています。今後検討していく施設一体型小中一貫校は、子どもたちの視点に常に立ち、より良い教育環境の整備となるよう努めていきます。
109	住民の意見を聞く機会がないのでは？多数決した方がいいと思います。	現在、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に考えるためにグループ協議の場（ワークショップ）を計画しています。また、参加できない方もみえると思いますので、アンケート等を行い、多くの皆様からご意見をいただけるよう計画しています。十分に対話・協議した上で事業の方向性を検討したいと考えていますので、住民投票を行う予定はありません。ご了承ください。
110	小中学生の子供がいないので具体的な学校生活のことは説明がないとわかりません。	基本構想や基本計画は、最初から一方的に計画案を示すことはせず、グループ協議の場（ワークショップ）やアンケート等を行い、保護者や地域、教職員の皆様のご意見をいただきながら策定していきます。基本構想や基本計画の策定については、学校生活の具体例もお示ししながら、「子どもにとって最適な学習環境とは何か」をグループ協議の場（ワークショップ）で議論したり、アンケートでご意見をいただいたうえで、常に子どもたちの視点に立って皆様と共に考えていきます。これらの内容は、随時、皆様にお伝えしながら進めていきます。
111	とりあえず「スタート」というなら、まずある程度の形を固めた上で説明会してほしいです。大まかすぎて、分からない事すぎて、これからって感じがありました。住民投票はいると思います。	事業の根幹となる基本構想策定時点から、地域の方と丁寧な対話・協議が必要と考えており、そのうえで事業の方向性を検討したいと考えていますので、住民投票を行う予定はありません。ご了承ください。
112	住民投票で賛成・反対を聞いて！	現在、保護者や地域、教職員の皆様と一緒に考えるためにグループ協議の場（ワークショップ）を計画しています。また、その場に参加できない方もみえると思いますので、アンケート等を行い、多くの方々からご意見をいただけるよう計画をしています。皆様と十分に対話・協議したうえで、事業の方向性を検討したいと考えていますので、住民投票を行う予定はありません。ご了承ください。

113	<p>小学校は1つまとめ、中学校とは分離してほしい。 (校長小学校で1人、中学校で1人としてほしい) 理由は、わるい影響が小学校(生)におよばないようにしたいので あと地活用で、今まで活動していたスポーツ少年団がこれまで通り練習できるようお願いしたいです。</p>	<p>先進事例では、施設一体型小中一貫校になると、同一校舎内に小学生がいることで、中学生にとっては、年長者としての責任と自覚がより高まり、中学生の精神面における成長が感じられると聞いています。 また、設計段階で棟やフロアを分けることで、小学校と中学校の教室配置や生活スペースの区分を設ける等の工夫も行えると考えていますので、今後計画しているアンケートやグループ協議の場(ワークショップ)でご意見等をいただければと思います。 現在、学校にはご意見にある社会体育の活動拠点機能の他に、防災機能等が備わっていることから、施設一体型小中一貫校が設置された場合、学校の跡地活用の検討が必要ですので、地域の方々と十分に協議を行っていきます。</p>
114	<p>まだまだ賛成、反対とも言えません。</p>	<p>保護者や地域、教職員の皆様と一緒に「子どもたちにとって良い環境、学校とは何か」について考えていけるよう、現在、グループ協議の場(ワークショップ)やアンケート等を計画しています。それらにより意見等をいただきながら基本構想、基本計画を策定していきますので、今後ご協力をいただければと思います。 これらの内容は、随時、皆様にお伝えしながら進めていきます。</p>